

「国語科」はこんな学習をします

### 1 学年の教科目標

- (1) 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す力、相手の意図をつかみながら聞く力、計画的に話し合う力を付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てていきます。
- (2) 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てていきます。
- (3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む力を付けるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てていきます。

2

**【関心・意欲・態度】** 国語に対する関心をもち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする力。

**【話す・聞く能力】** 相手や目的や意図に応じ、話したり聞いたり話し合ったり、自分の考えを明確にしたりする力。

**【書く能力】** 相手や目的や意図に応じ、文章を書き、自分の考えを明確にする力。

**【読む力】** 目的に応じ、内容をとらえながら読み、自分の考えを明確にする力。

**【言語についての知識・理解・技能】** 伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解する力。書写では、文字の形・大きさ・配列、毛筆では点画の筆使い、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字が正しく書ける力。

**評価の仕方について**

✿ 学習態度、学習中の発言やノート、プリント、テストなどをもとに総合的に評価します。

### 3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8	9	10
前期	単元・題材	朗読をしよう ・サボテンの花 ・図書館へ行こう ・ずい筆を書こう 文章を読んで自分の考えを書こう ・イースター島にはなぜ森林がないのか	意見と理由とのつながりを聞き取るよう 熟語の構成を考えよう 人物と人物との関係を考えよう ・風切つばさ	新聞の投書を読んで意見を書こう ・新聞の投書を読み比べよう 問題を解決するために話し合おう 生活の中の言葉	本は友達 詩を味わおう ・いま始まる新しいいま 資料を生かして呼びかけよう 漢文を読んでみよう 日本の文字に関心を持とう			感動の中心をとらえよう ・海のいのち
	書写	○はじめに	○字形 ・組み立て方 「湖」	○筆順と点画のつながり 「牧場」			○配列 「豊かな心」	○生活に広げよう ・ノートに書こう
	月	10	11	12	1	2	3	
後期	単元・題材	物語を作ろう	場面に応じた言葉を使おう 町の未来をえがこう ・町の幸福論 ・情報を活用するときに気をつけよう	言葉の由来に関心を持とう 本を読んですいせんしよう ・ヒロシマのうた	句会を開こう いにしえの言葉に学ぶ 言葉は変わる 出会いにありがとう 話し言葉と書き言葉	将来の夢や生き方について考えよう ・プロフェッショナルたち 六年間をふり返って書こう	未来に向かって ・君たちに伝えたいこと ・春に	
	書写	○筆使いと文字の中心 「ふれあい」		○生活に広げよう ・書き初めをしよう 「伝統を守る」	○6年間のまとめ 「固い友情」	○生活に広げよう ・手書き文字で伝えよう		

### 4 お家の方へ

- ・ 家庭学習として、漢字練習や日記を出しています。毎日繰り返して練習することで力も付きます。ていねいに練習することなど、お家の方に声をかけていただければ、励みになると思います。
- ・ 朝読書、図書の日などを利用して読書の時間をとっています。ご家庭でも、親子で本を読んで一緒に話をしてみてください。

「社会科」はこんな学習をします

## 1 学年の教科目標

- (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てていきます。
- (2) 日常生活における政治の働きを我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々とともに生きていくことが大切であることを自覚できるようにしていきます。
- (3) 社会事象を具体的に調査し、地図や統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味をより広い視野から考える力を育てていきます。

## 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【社会事象への関心・意欲・態度】** 我が国の歴史や政治を意欲的に調べ、国を愛する心情と平和な世界を生きていく自覚をもとうとする力。

**【社会的な思考・判断・表現】** 我が国の歴史や政治、国際社会から問いを追求、解決し、人々の生き方を広い視野から考え、適切に判断する力。

**【観察・資料活用の技能】** 地図や年表、統計などの資料を効果的に活用し、調べた過程や結果を目的に応じた方法で表現する力。

**【社会現象についての知識・理解】** 先人の業績や文化遺産、政治の働きと考え方、世界の中の日本の役割を理解する力。

### 評価の仕方について



学習プリント、単元別テスト、ミニテスト、授業に臨む姿勢、発表内容などで総合的に評価します。

## 3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9	10
	単元・題材	日本の歴史 1. 縄文のむらから古墳のくにへ	2. 天皇中心の国づくり 3. 貴族のくらし	4. 武士の世の中へ 5. 今に伝わる室町文化	6. 3人の武将と天下統一		7. 江戸幕府と政治の安定 8. 町人の文化と新しい学問 9. 明治の国づくりを進めた人々	10. 世界に歩み出した日本
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	11. 長く続いた戦争と人々のくらし ○くらしの中の平和	12. 新しい日本、平和な日本へ	わたしたちの生活と政治 1. 子育て支援の願いを実現する政治 2. 震災復興の願いを実現する政治	3. わたしたちのくらしと日本国憲法	世界の中の日本 1. 日本とつながりの深い国々 2. 世界の未来と日本の役割		

## 4 お家の方へ

- ・ 社会科の学習で使うものは、教科書・社会科資料集・地図帳・ノートです。
- ・ 歴史や公民の関連本の読書を薦めています。また、歴史や公民に関連するテレビ番組の視聴も薦めていますので、お子さまと一緒にご覧になり、歴史や公民に対する興味・関心を高めさせてください。
- ・ 学習に対する予習と復習を定着させていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。



「算数科」はこんな学習をします

## 1 学年の教科目標

- (1) 分数の加法及び減法についての理解を深め、適切に用いることができるようにするとともに、分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにしていきます。
- (2) 体積の意味について理解し、簡単な立体図形の体積を求めることができるようにするとともに、速さの意味などについて理解し、それらを求めることができるようにしていきます。
- (3) 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な立体図形についての理解を深めることができるようにしていきます。
- (4) 比や比例の意味について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにしていきます。

## 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【関心・意欲・態度】**数量や図形の性質や関係などに着目して、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで活用しようとする力。

**【数学的な考え方】**算数的活動を通して、数学的考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、総合的に考えたりすることができる力。

**【数量や図形についての技能】**分数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、立体図形の体積を求めたり、立体図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりする力。

**【数量や図形についての知識・理解】**数量や図形についての感覚を豊にするとともに、小数や分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解する力。

### 評価の仕方について



ノート、学習プリント、単元別テスト、授業に臨む姿勢や発言内容などを総合的に評価します。

## 3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10
前期	月							
	単元・題材	1. つれあいのとれた形を調べよう ・線対称 ・点対称 ・多角形と対称	2. 円の面積の求め方を考えよう ・円の面積	4. 分数のかけ算を考えよう ・分数のかけ算  5. 分数のわり算を考えよう ・分数のわり算	6. 角柱や円柱の体積の求め方を考えよう ・角柱と円柱の体積 7. およその面積や体積を求めよう ・およその面積や体積		8. 割合の表し方を考えよう ・比と比の値 ・等しい比の性質 ・比の利用 9. 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう ・拡大図と縮図 縮図の利用	10. 速さの表し方を考えよう ・速さ
後期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	11. 比例をくわしく調べよう ・比例の式 ・比例の性質	・比例のグラフ ・比例の利用 ・反比例	12. 順序よく整理して調べよう ・並べ方 ・組み合わせ方	13. 資料の特ちょうを調べよう ・平均とちらばり ・柱状グラフ ・いろいろなグラフ 14. 量の単位のしくみを調べよう ・量の単位	○算数のまとめ	○算数卒業旅行	

## 4 お家の方へ

- ・算数科の学習で必ず使うものは、教科書・ノート・計算ドリルです。
- ・毎日の課題として計算ドリルから宿題を出しますので、確認をお願いします。
- ・学習に対する予習と復習を定着させていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いします。



「理科」はこんな学習をします

### 1 学年の教科目標

- (1) 燃焼, 水溶液, てこ及び電気による現象についての要因や規則性を推論しながら調べ, 見出した問題を計画的に追求したりものづくりをしたりする活動を通して, 物の性質や規則性についての見方や考え方を養えるようにしていきます。
- (2) 生物の体のつくりと働き, 生物と環境, 土地のつくりと変化の様子, 月と太陽の関係を推論しながら調べ, 見出した問題を計画的に追求する活動を通して, 生命を尊重する態度を育てるとともに, 生物の体の働き, 生物と環境との関わり, 土地のつくりと変化のきまり, 月の位置や特徴についての見方や考え方を養えるようにしていきます。

### 2 子どもたちにこのような力を付けていきます


**【自然現象への関心・意欲・態度】** 自然に親しみ, 意欲をもって主体的に観察, 実験などを行い, 自然を愛する心情を伴いながら, 調べる方法や調べた結果などを生活の中に生かしていこうとする力。

**【科学的な思考・表現】** 自然の事物・現象から問題を見出し, 見通しをもって事象を比較したり, 関係づけたり, 条件に着目したり, 推論したりして調べることによって得られた結果を考察し表現して, 問題を解決する力。

**【観察・実験の技能】** 自然の事物・現象を観察し, 実験を計画的に実施し, 器具や機器などを目的に応じて工夫して扱うとともに, それらの過程や結果を的確に記録する力。

**【自然現象についての知識・理解】** 生物は互いに類似した体のつくりと働きをもち環境と関わって生きていることや, 物に外から条件を加えると物の性質や働きが変わること, 土地の作りと変化にはきまりがあることや月と太陽の関係などについてなどを理解する力。

評価の仕方について

 ノート, 学習プリント, 単元別テスト, 授業に臨む姿勢や発言内容などを総合的に評価します。

### 3 年間の学習計画

		月	4	5	6	7	8	9	10
<b>前 期</b>	単 元 ・ 題 材		○ものの燃え方と空気 ・ものが燃えるために必要なもの ・ものを燃やしたときの変化	○人や他の動物の体 ・食べ物の変化 ・取り入れたもののゆくえ ・さまざまな臓器	○植物の体 ・水の通り道 ・日光とでんぷん ・植物と空気			○つりあいとてこ ・左右のつりあい ・てこのはたらき ・てこの利用	
	月		10	11	12	1	2	3	
<b>後 期</b>	単 元 ・ 題 材		○土地のつくりと変化 ・土地のしま模様 ・地層のでき方 ・火山や地しんと土地の変化  ○地しんや火山と災害	○水よう液 ・水よう液のちがい ・水よう液とリトマス紙 ・水よう液と金属  ○電流による発熱	○月と太陽 ・月の形と太陽 ・月と太陽のちがい		○電気の利用 ・電気をつくる・ためる ・電気の変かん ・身のまわりの電気	○生き物とかんきょう ・生き物と食べ物, 空気, 水 ・地球に生きるわたしたち	
	月		10	11	12	1	2	3	

### 4 お家の方へ

- ・ 理科の学習で使うものは, 教科書・理科学習ノート・ノートです。
- ・ 学習に対する予習と復習を定着させていきたいと思っておりますので, ご家庭でもご協力をよろしくお願ひします。

「音楽科」はこんな学習をします

## 1 学年の教科目標

- (1) 創造的に音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにするものにする態度と習慣を育てていきます。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わえるようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴けるようにします。

## 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【音楽への関心・意欲・態度】** 創造的に音楽に関わり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする力。

**【音楽表現の創意工夫】** 音楽を構成している要素を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもてる力。

**【音楽表現の技能】** 音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりする力。

**【鑑賞の能力】** 音楽を構成している要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気づき、味わって聴ける力。

### 評価の仕方について



音楽活動の様子を観察、演奏の聴取、プリントや感想文などで総合的に評価をしていきます。

## 3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8	9	10	
前期	月	翼をください にっぽんのうた おぼろ月夜	音の重なりとひびき せん律やひびきの変化 せん律の組み合わせと 声のひびき合い せん律の動きや重なり	演奏のみりよく 演奏による表現のちがひ				音楽のききどころ 二つの楽器のかかわり に気をつけてきこう	
	単元・題材								
後期	月	10	11	12	1	2	3		
	単元・題材	豊かな表現を求めて せん律の動きや強弱を生かす ゆるるリズムにのって演奏しよう	音のスケッチ じゅんかんコード から音楽をつくろう	私たちの国の音楽 雅楽のせん律 日本の楽器	音楽に思いをこめて 交響曲第9番「新世界」より 別れの曲 君が代				

## 4 お家の方へ

- ・ 中学校に行ってはできない合奏をしっかりと経験させてやりたいと思っています。六年生では音や声の響き合いやいろいろな曲を「味わう」ことを主な目的としています。音楽科の時間にどんなことを学習したのか、ご家庭で話し合ってみてください。

「図画工作科」はこんな学習をします

## 1 学年の教科目標

- (1) 造形的な能力を働かせるとともに、自らつくり出す喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てていきます。
- (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて主題の表し方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力が高められるようにしていきます。
- (3) 作品などを進んで鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にできるようにしていきます。

## 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【造形への関心・意欲・態度】**自分の思いをもち、創造的な能力を働かせるとともに、自らつくり出すことのよさや美しさを感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、その喜びを味わおうとする力。

**【発想や構想の能力】**見たことや感じたことをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなどの豊かな構想をする力。

**【創造的な技能】**表したい意図やまわりの様子に関連付けながら、創造的な技能を働かせたり、想像感覚を生かしたりして表し方を工夫する力。

**【鑑賞の能力】**造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方の良さを感じ取ったり、味わったりする力。

### 評価の仕方について

✿ 学習態度、豊かな発想、制作の様子、作品、鑑賞態度などを総合的に評価します。

## 3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9	10
	単元・題材	形や色を楽しもう 身近な環境で (造形)	わたしの小さな 部屋で (立体)	表し方を工夫し て (絵)	どんな動きをす るのかな (工作)			表現にこめた思 い (鑑賞)  墨から感じる形 や色 (絵)
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	板から何が (工 作)	想像のつばさを 広げて (絵)	織る、編む、組む (工作)	12年後のわたし (立体)	版を生かして (絵)	味わってみよう、 日本の美術 (鑑 賞)	

## 4 お家の方へ

- ・ 図画工作科では、材料や用具をご家庭から持って来てもらうことがあります。必要な場合にはなるべく早めにお知らせしたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。
- ・ 美術館などで、美術作品にふれる機会をつくっていただくと、子どもたちの創作や鑑賞の力になると思います。

「家庭科」はこんな学習をします

### 1 学年の教科目標

- (1) 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活の関心を高め、その大切さに気付くようにしていきます。
- (2) 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにしていきます。
- (3) 自分と家族などとの関わりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てていきます。

### 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【家庭生活への関心・意欲・態度】** 衣食住や家族の生活などについて関心をもち、その大切さに気付き、家族の一員として、家庭生活をよりよくするために進んで取り組み、実践しようとする力。

**【生活を創意工夫する能力】** 家庭の生活について見直し、身近な生活の課題を見付け、その課題を目指して生活をよりよくするために考え自分なりに工夫する力。

**【生活の技能】** 日常生活に必要な衣食住や家庭の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付ける力。

**【家庭生活についての知識・理解】** 日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける力。

#### 評価の仕方について

✿ ノート、テスト、製作した作品、実習や授業に臨む態度や発言などで総合的に評価します。

### 3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10
前期	月							
	単元・題材	○くふうしよう 朝の生活 ・生活時間を見直そう ・共に過ごす時間を 作ろう ・朝食を考えよう	○きれいにしよう クリーン大作戦 ・身のまわりのよごれを 調べよう ・そうじをしてきれいに しよう ・トライ！エコ生活	○暑い季節を快適に ・すずしい住まい方をくふうしよう ・すずしい着方をくふうしよう ・洗たくをしてみよう				○生活を楽しくしよう ソーイング ・つくりたいものを考え、 計画しよう ・くふうしてつくろう ・楽しく使おう
後期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	○工夫しよう 楽しい食事 ・バランスのよいこんだてを考えよう ・身近な食品でおかずを作ろう ・家族と楽しく食事をしよう ◎チャレンジコーナー			○考えよう これからの生活 ○成長した私たち ・わたしたちの生活と環境 ・感謝の気持ちを伝えよう ・人びとや環境とのかかわり			

### 4 お家の方へ

- ・ 家庭科の学習の最終目的は、学習したことを家庭生活の中で生かせるようにすることです。自分自身の生活そのものが学習の材料になります。お子さんと一緒に家事をしたり、話し合ったりして、ふれあいの場をもつていただくことで、より生きた学習になりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・ 調理実習の際には、エプロン（5年生で製作したもの）、マスク、三角巾が必要です。

「体育科」はこんな学習をします

## 1 学年の教科目標

- (1) 各種の運動について課題をもち、活動を工夫して計画的に行うことによって、その運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、身体の調子を整え、体力が高まるようにしていきます。
- (2) 協力・公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てていきます。

## 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

**【運動への意欲・関心・態度】** 進んで運動の楽しさや喜びを求めるとともに、協力・公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意して運動をしようとする力。

**【運動についての思考・判断】** 運動の特性に応じた自己の課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫する力。

**【運動の技能】** 自己の能力に応じた課題を理解して、運動を行うとともに運動の特性に応じた技能を身につける力。

### 評価の仕方について



服装の準備・授業に臨む姿勢や運動に対する意欲や技術などを総合的に評価します。

## 3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10
前期	月							
	単元・題材	体づくり運動 ・体ほぐしの運動  陸上運動 ・短距離走 ・リレー	表現運動 ・運動会に向けて  陸上運動 ・新体力テスト	水泳  保健 ・病気の予防	水泳		陸上運動 ・走り高跳び  ボール運動 ・ティーボール (ソフトボール)	陸上運動 ・ハードル走
後期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	器械運動 ・マット運動	器械運動 ・とびばこ運動  保健 ・生活習慣病	体づくり運動 ・体力を高める運動  ボール運動 ・ソフトバレーボール	体づくり運動 ・体力を高める運動	ボール運動 ・サッカー (バスケットボール)	保健 ・たばこ、酒、薬物の害	

## 4 お家の方へ

- ・ 体育科の学習で使うものは、体育着・赤白帽子です。
- ・ 体力向上のために家庭でもできるスポーツや外遊びを奨励しています。休日などにご都合がつけば、お子さまと一緒にスポーツなどに取り組んでいただければと思います。
- ・ 体力や運動能力のチェックを定期的におこないます。





「言語数理運用科」はこんな学習をします

## 1 学年目標

(情報を取り出す力)

言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができますようにします。

(思考・判断する力)

取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようにします。

(表現する力)

自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるようにします。

## 2 年間の学習計画

月	主な単元	主な学習内容	活用する能力		テーマ	テキスト
			言語	数理		
前 期	100円パーキングの秘密 4時間	・100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考える。		○	生活	写真 (看板の数値)
	広島の特産品「もみじまんじゅう」 5時間	・資料から情報を取りだし、年表にまとめてもみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現する。	○		歴史 文化	文章 グラフ
	マイカー乗るまあデー 4時間	・自動車に関する資料の情報を読み取り、処理した数字を用いてポスターの吹き出しを表現する。	○	○	環境	写真 グラフ 新聞
	地場産物を使った広島らしい学校給食の献立を作ろう 5時間	・地場産物や献立の資料を読み取り、栄養バランスのいい献立を考え、言葉で表現する。	○	○	食育 環境	新聞 レシピ集
後 期	広島お好み焼き物語 4時間	・グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、言葉で表現する。	○	○	歴史 文化	文章 グラフ リーフレット
	わたしたちの広島東洋カープ 5時間	・順位等のグラフやカープファンの声など、複数の資料から情報を取り出し、カープ人気の秘密を考え、これからカープに関わっていく思いを絵や文章で表現する。	○	○	文化 歴史	文章 グラフ
	どうする？ケータイ、スマホ 4時間	・新聞記事や小中学生の実態を表したグラフから情報を取り出し、電子メディアとの付き合い方について考え、自分で選んだ方法で表現する。	○	○	情報	写真 グラフ 新聞
	わたしたちが考える広島市の未来 4時間	・これまで言語・数理運用科で学習した広島に関する事象から情報を取り出し、広島市の未来を考え、自分で選んだ方法で表現する。	○	○	歴史 文化	グラフ テキスト

## 3 お家の方へ

- ・「ひろしま型カリキュラム」の導入に伴って新設されたものです。情報を読み取り、自分で考え表現する力を身に付けて実生活に役立てます。
- ・家庭でも、新聞記事やチラシなどを読んで、自給率や環境問題などを話題にさせていただくとよいと思います。

「英語科」はこんな学習をします

1 学年目標

英語の活動を通して、言語や文化に関する興味・関心を高め、英語を聞いたり話したりする力の基礎を養うとともに、積極的なコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。

○英語による活動を通して、言語や文化への興味・関心を高めていきます。

○英語による活動を通して、英語を聞いたり話したりする力の基礎を養います。

○英語による活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成していきます。

2 年間の学習計画

	学習内容・到達目標		学習内容・到達目標
前	<p><b>I 英語の世界へようこそ</b></p> <p>1 あいさつのことば① Hello. I'm Hiroshi. Nice to meet you.</p> <p>2 出身地 Where are you from? I 'm from Hiros hima.</p> <p>3 私の好きなもの① I like baseball. How about you?</p> <p>4 私の好きなもの② I like carp. It's beautiful. How about you?</p> <p><b>II クイズをしよう I</b></p> <p>1 ことばの組み合わせクイズ big cat new car beautiful butterfly</p> <p>2 数字でクイズ 数 (1～50)</p> <p><b>III 身の回りのこと</b></p> <p>1 時刻①</p> <p>2 時刻② What time is it ? It's one forty-five (1:45) in Beijin.</p> <p>3 たん生日①</p> <p>4 たん生日② When is your birthday? May fifth.</p> <p><b>IV 好きなもの</b></p> <p>1 好きなスポーツ What sports do you like? I like skating.</p> <p>2 好きな教科 What subjects do you like? I like math.</p> <p>3 好きな季節 I like summer. I like swimming, and I like watermelons.</p> <p><b>V いくつか伝えよう</b></p> <p>1 英語で算数 Fifty plus twenty-five is (50+25) Seventy-five (75).</p> <p>2 100になる数①</p> <p>3 100になる数② One hundred (100) is Seventy (70) plus Thirty (30)!</p>	後	<p><b>VI ほしいもの</b></p> <p>1 ほしいものとその数 How many pencils? Three pencils, please.</p> <p>2 ほしいものの色 What color do you want? Red, please.</p> <p>3 ほしいものの値段 How much (is this)? It's three hundred forty-five yen.</p> <p>4 買い物 Two ball-point pens, please. How much? It's three hundred (300) yen.</p> <p><b>VII 説明しよう</b></p> <p>1 建物のある場所 Where is the library? It's there.</p> <p>2 道案内 Where is the bank? Go straight. Turn right.</p> <p>3 さがしもの Where is the kettle? On the table.</p> <p>4 ことばづくり school bus chocolate factory</p> <p><b>VIII クイズをしよう II</b></p> <p>1 自己紹介クイズ I'm from ~. I live in ~.</p> <p>2 クイズづくり I'm from ~. I live in ~. I like ~.</p> <p>3 クイズシートづくり</p> <p>4 クイズ大会 学習したことば全て</p> <p><b>IX 私の夢</b></p> <p>1 いろいろな職業 What do you want to be? I want to be a doctor.</p> <p>2 好きなこと I like singing. I want to be a singer.</p> <p>3 私の夢 I have a dream. I like animals. I want to be a vet.</p>
期		期	

3 お家の方へ

- ・「ひろしま型カリキュラム」の導入に伴って新設されたものです。英語に慣れ親しむことから始め、英語を聞いたり話したりする力の基礎を培います。こうした活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することをねらいとしています。
- ・ご家庭でも、身の回りの英単語や外国の文化などを話題にさせていただくとよいと思います。

「総合的な学習の時間」はこんな学習をします

### 1 学年の学習目標

- (1) 身近な事象から課題を見付け、体験や探求活動を通して自ら学び、自ら考える力を育てていきます。
- (2) 問題解決を通して、学び方や考え方を身に付け、自己をふり返り、生活に生かす力を育てていきます。

### 2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【**学習方法に関すること**】課題を発見し、設定したり、問題解決の方法や手順を考え計画を立てたりする力。また、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現する力。

【**自分自身に関すること**】自分の考えの変容を自覚し、自分にできることを考え、行動化する力。

【**他者や社会とのかかわりに関すること**】他者と協同して課題を解決したり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりする力。課題解決に向けて地域の活動に参加する力。

#### 評価の仕方について

- ✿ 発表や話し合いの様子、レポート、ワークシート、作文、絵などの制作物、学習記録などによる児童の自己評価や相互評価などで評価します。

### 3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10
前 期	月							
	単元・題材	情報教育（年間を通して） 小学校生活集大成プログラム ・1年生プロジェクト ・たてわり班プロジェクト ・修学旅行プロジェクト ・卒業プロジェクト ・感謝の気持ちを伝えよう						
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材							

### 4 お家の方へ

☆ 修学旅行プロジェクトや情報教育では、社会の歴史学習とからめながら学習を進めていきます。我が国の伝統文化、また外国の文化に興味をもつことができるよう、積極的にご家庭で話題にしてください。また、実物に触れる機会があれば、美術館や博物館、郷土資料館などにも行ってみてください。

「道徳」はこんな学習をします

## 1 道徳教育は

- (1) 人間が本来もっている「よりよく生きたい」という願いや「よりよい生き方を求め実践する人間」の育成を目指し、その基盤となる道徳性を養う教育活動です。
- (2) 小学校では、人間としてよりよく生きるために、共通の心構えや行動の仕方を様々な体験や学習を通して学びます。基本的な生活習慣やルール・モラルの指導をしたり、自然体験活動やボランティア活動などの体験活動をしたりして、道徳性の育成を図っていきます。

### ※道徳性とは・・・

- ・人間としての本来的な在り方やよりよい生き方を目指してなされる道徳的行為を可能にする人格的特性であり、人格の基盤をなすものです。
- ・人間が人間として共によりよく生きていく上で最も大切にしなければならないものです。

## 2 道徳教育の評価

- 道徳教育における評価は、児童の肉体的な成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し、勇気付ける働きをもつものです。観察、質問紙、作文などを利用して道徳性の共感的理解に努め、その結果を指導に生かすようにしています。
- 道徳の時間に関しては、数値などによる評価は行いません。

## 3 道徳の時間は

- 教育活動全体を通して行う道徳教育の要となるのが道徳の時間です。
- 教師と児童と一緒に、いかに生きるべきかを「共に考え、学ぶ」時間です。
- 児童一人ひとりが主体的に道徳的価値の自覚を図り、道徳的实践力を身に付ける時間です。
- 教材は、「道徳副読本」「こころのノート」「視聴覚教材」などです。

### ※道徳の時間の基本的な指導過程を紹介します。

導入	児童の興味や関心を高める段階
展開	ねらいを達成するための中心となる段階 児童一人ひとりが道徳的価値の自覚を深める段階
終末	道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり温めたりして、 今後の発展につなぐ段階

## 4 6年生はこんな学習をします

### 1 自分自身に関すること

- ・生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がける。
- ・より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。
- ・自由を大切にし、自律的で責任のある行動をする。
- ・誠実に、明るい心で楽しく生活する。
- ・真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくする。
- ・自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。

### 2 他の人とのかかわりに関すること

- ・時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。
- ・だれに対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にする。
- ・互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し助け合う。
- ・謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にすること。
- ・日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。

### 3 自然や崇高なものとのかかわりに関すること

- ・生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。
- ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。
- ・美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。

### 4 集団や社会とのかかわりに関すること

- ・公德心をもって法や決まりを守り、自他の権利を大切にし進んで義務を果たす。
- ・だれに対しても差別することや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。
- ・身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。
- ・働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役立つことをする。
- ・父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて進んで役に立つことをする。
- ・先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。
- ・郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。
- ・外国の人々や文化を大切にすることを持ち、日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努める。